

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定よって行う。

2. 競技場 開閉時間

<開門時間>

メイン競技場	7:20
--------	------

<閉門時間>

メイン競技場	17:30
--------	-------

<待機場所制限>

	入場ゲート	競技場	補助競技場
選手	【南門より入退場】	メイン・サイド・バックスタンド	1500m出場者のみ
競技役員	【南門より入退場】	メイン・サイド・バックスタンド 審判控室	利用不可
引率責任者 同伴者	【南門より入退場】	バックスタンド サイドスタンド	利用不可

3. 招集について

(1) 招集は現地招集とする。点呼を受けない者は棄権とみなす。

(2) 招集時間は次の通りとする。招集に遅れた者は棄権とみなす。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始20分前	競技開始10分前
フィールド種目	競技開始30分前	競技開始20分前

<最終招集の手順>

- 最終招集までに競技服装になっておくこと。
その際に、アスリートビブス(胸背腰)及びスパイクシューズの点検を受ける。
- この招集を受けなかった選手は失格になる。
- アスリートビブス(胸・背・腰)は招集までにつけておくこと。

<多項目同時出場届について>

- 2種目に引き続いて出場や次の種目の点呼に出席できない場合事前に顧問が本部に「多項目同時届」を提出すること。

4. アスリートビブス(胸・背・腰)について

- アスリートビブス(腰)は各校で用意すること。(800m以上の種目を除く)
- 800m以上の種目は100mスタート付近のアスリートビブス(腰)係で貸し出す。
競技終了後は、ゴール地点返却かごに戻すこと。
- 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のアスリートビブス(胸・背)をつけなければならない。
- 跳躍競技の競技者は、背または胸につけるだけでよい。
- アスリートビブス(胸・背)は通常はスタートリストに記載のものと同じナンバーでなければならない。
- トラック競技出場者は、アスリートビブス(腰)をランニングパンツ右側上部やや後方につける。

5. 用器具について

- ・ 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。
また、練習用としても個人の用器具を競技場内に持ち込んではいけない。

6. 記録について

- ・ 記録に関してはアスリートランキングHPで行う。 <http://www.athleteranking.com/>
- * アクセス集中時は閲覧を制限することがある。

7. ウォーミングアップについて

(1)	メイン競技場	バックストレートを利用*競技の妨げにならないよう行うこと。
	補助競技場	1500m出場者のみ利用可 14:30~16:50

- (2) ウォーミングアップにおいては、個別で行うこと。
*ウォームアップエリアが限られているため、混雑防止対策にご協力ください。
- (3) ハードル練習について
7:30~8:35までメイン競技場内に設置しているものを利用すること。
*各校でハードル等を持ち込んでの練習は禁止とする。
- (4) 本大会は投擲練習場を設置しない。投擲練習は競技場(補助競技場含む)・競技場周辺で行わないこと。

8. 走高跳におけるバーの上げ方について

種目	性別	練習	競技
走高跳	男子	1m40	1m45 1m50 1m55 1m60 1m65 1m70 1m73 … 以上 3cmずつ
	女子	1m25	1m30 1m35 1m40 1m45 1m48 … 以上 3cmずつ
四種競技 走高跳	男子	1m35	1m40 1m45 1m50 1m55 1m58 … 以上 3cmずつ
	女子	1m15	1m20 1m25 1m30 1m35 1m38 … 以上 3cmずつ

- * 当日、練習・競技開始の高さは変更する場合がある。
- * ジャンプオフは行わない。

9. WA規則第143条(TR5:シューズ)の対応について

- ・ 大会はWA規則第143条(TR5:シューズ)を適応する。
- ・ 規定シューズ以外のものを使用している場合は出場不可もしくは失格とする。
- * WA承認シューズリストは随時更新されているため、よく確認しておくこと。

10. 競技場使用について

- (1) 選手・役員・大会関係者・引率責任者(保護者)以外は競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) 基本的な感染症対策を各自で行うこと。
- (3) 本部前の通路は、役員以外の通行を一切禁止する。
- (4) 貴重品の管理は各自で責任を持って行い、ゴミは必ず持ち帰ること。
- (5) 不審者や不審な行為をみつけた場合は、すみやかに近くの競技役員に連絡すること。
- (6) **競技場内で選手の携帯電話・スマートフォン・パッド等の電子機器の利用・撮影は禁止とする。**
- (7) 施設の備品を持ち帰ることがないようにすること。
- (8) 競技場内・周辺ではルールやマナーを守ること。
- (9) 競技会の運営ルール・マナーに違反している者や注意に対して厳守しない者は退場してもらう場合がある。
- (10) 競技場内芝生には必要時以外立ち入り禁止とする。役員で用器具を運ぶときにも横断を禁止とする。

11. 表彰について

- ・ 四種競技においては1位から6位まで表彰・盾を授与する。
- ・ スプリントトライアスロンにおいては1位~6位まで表彰・盾を授与する。

12. その他

- (1) 競技注意事項を熟読の上、円滑な競技運営ができるように協力すること。
- (2) **競技場周辺施設(球技場や球技場屋根など)での場所取りや、待機場所として使用はすることは禁止とする。**
- (3) 発熱や体調不良がある者の大会出場については慎重に判断すること。
- (4) リザルトはWebに掲載する。(掲示板への貼り出しはしない)
- (5) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置を主催者で行う。
- (6) 競技会当日、午前6:00に神戸市または明石市に気象警報(波浪以外)が発令された場合、中止とする。